

工学院大学 建築学部 主催

第4回 高校生の建築フレッシュ・アイデア・コンペ

応募要項 (絵の部門・文の部門)

■課題：未来の暮らし

あなたが社会の主演として活躍するころ、人はどこでどのように暮らしているのでしょうか？暮らしの中心は自宅や職場にはないかもしれません。24時間の使い方が変わっているかもしれません。食糧的にもエネルギー的にも自給自足が当たり前かもしれません。建設技術の進化が更なる超々々高層ビルを可能にするかもしれません。大深度地下に暮らしが広がっているかもしれません。陸地だけが人の住む場所ではないかもしれません。

未来社会は現代社会の延長にあります。現在から予測できるものだけが未来ではありません。理想とする未来社会を思い描き、それを実現するために必要な技術の開発に全力を注ぐ。我々人間は時として、そうやって新しい社会や暮らしを切り開いてきました。

このコンペを機に、わくわくする未来を夢見てください。

あなたの理想とする未来の暮らし方を、絵や図面、文章で表現して提案してみてください。

■応募の資格

- 1) 2011年4月現在、高等学校に在学中(高等専門学校1～3年生を含む)であること。
- 2) 応募作品は個人による作品に限ります。
- 3) 「絵の部門」「文の部門」の両方への応募は可としますが、ひとりあたり各部門1点ずつしか応募できません。

■提出締切 8月31日(水) 当日必着

郵便、宅配便などを使ってお送り下さい。締切日後に到着したものは受理しません。なお、直接持参による提出は受け付けません。

締切後、概ね10日間以内に受領確認のハガキを提出者全員にお送りします。9月中旬を過ぎてもこのハガキが届かない場合には、下記の電話番号にお問い合わせ下さい。

■提出先

〒163-8677 東京都新宿区西新宿1-24-2

工学院大学建築学部 コンペ「○の部門」係

TEL. 03-3340-0140 (建築学部事務室)

(○には応募部門に応じて「絵」か「文」を記入)

■提出作品の書式等と提出方法

絵の部門	文の部門
<p>1) 設計図面（縮尺は自由）、ドローイング、模型写真など、自分の空間提案を表現したものを A2 版用紙 1 枚（横使い 420mm×594mm）におさめたものを提出作品とします。</p> <p>2) ケント紙あるいはそれに類する厚紙とし、表現は鉛筆、インキング、着色、写真貼付、プリントアウトなどいずれでも可とします。ただし、パネル化しての提出はしないで下さい。</p>	<p>1) 作品は、ワープロ等を使用し、A4 版用紙（横書き・縦使い）数枚にまとめて提出して下さい。文字の大きさやレイアウト等は自由です。</p> <p>2) 1 枚目は表紙とし、文のタイトルと 200 字以内の概要を記入して下さい。</p> <p>3) 作品内の文章は Word 形式もしくは Text 形式のファイルで CD-ROM 等に保存し、作品とあわせて送って下さい。</p>
両部門の共通事項	
<p>3) 提出作品には、応募者の所属や氏名等がわかる内容を一切記入しないで下さい。</p> <p>4) 別途、ホームページにアップされている所定の応募用紙に、必要事項（氏名、自宅住所、電話番号、学校名など、及び受領確認ハガキ等送付用ラベル）を記入して作品に同封して下さい。</p> <p>5) 作品は折り曲げずに送付して下さい。</p> <p>6) 応募作品は未発表のものに限ります。学校の課題として制作し、学校内だけで公表されたものは、未発表作品として扱います。</p> <p>7) 応募作品は返却しませんので、必要な場合は予め複製を作っておいて下さい。</p> <p>8) 以上の各点が守られていない作品は審査の対象としません。十分に注意して下さい。</p>	

■審査員

絵の部門	文の部門
<p>審査委員長 木下 庸子（建築家／建築デザイン学科教授）</p> <p>審査員 飯島 直樹（建築家／建築デザイン学科教授） 鈴木 敏彦（建築家／建築学科教授） 藤木 隆明（建築家／建築デザイン学科教授） 富永 祥子（建築家／建築デザイン学科教授） 西森 陸雄（建築家／建築デザイン学科教授）</p>	<p>審査委員長 後藤 治（建築史／建築デザイン学科教授）</p> <p>審査員 藤森 照信（建築史／建築デザイン学科教授） 野部 達夫（建築環境設備／建築学科教授） 吉田 司雄（文学／基礎・教養教育部門教授） 遠藤 新（都市計画／まちづくり学科准教授） 篠沢 健太 （ランドスケープデザイン／まちづくり学科准教授）</p>

■ 賞

最優秀賞	各部門 1 点	奨学金 5 万円
優秀賞	各部門 2 点	奨学金 3 万円
審査員特別賞	各部門 5 点以内	奨学金 1 万円

■審査結果の公表など

- 1) 厳正に審査（非公開）を行い、9 月中旬頃までに、入賞者への郵送及びホームページ上で審査結果を公表する予定です。
- 2) 受賞作品は、10 月 10 日（月）に予定されている「秋のオープン・キャンパス」で展示します。
- 3) 同じく 10 月 10 日（月）に表彰式を実施し、表彰式後には建築家と語る「トークイベント」を実施する予定です。後日、ホームページなどでご案内いたします。

■その他の注意事項

- 1) 作品の著作権は応募者に、ただし入選作品については広報用の著作権を本学に帰属するものとします。
- 2) 上記以外の事項に関しては応募者自らが判断することとします。電話等での問い合わせには応じられませんので、予めご了承下さい。